

あなたの適切な通報で救える命があります！

119番通報したら、こんなことを聞きます【物品販売店用】

119番消防です。
火事ですか？
救急ですか？

救急です。

救急車を向かわせる
住所と建物の名前を
教えてください。

釧路市 町 丁目 番 号
「〇〇センター〇〇店」 など
_____ です。

具合がわるい方の
名前と年齢を
教えてください。

〇〇 〇〇さん、〇〇歳です。
「〇〇代くらいの男性（女性）のお客さんです。」
「従業員の〇〇さん、〇〇歳です。」など

どうされましたか？

例 「従業員の呼吸が苦しそう。」
「お客さんがつまずいて転び、腰を痛めた。」など
もしくは
救急車が必要な方が最も強く訴える症状
「胸が苦しい」「ろれつがまわりにくい」
「背中が痛い」 など
意識、呼吸の確認



119番通報するときは、上記の事項を最低限伝えてください。
近くに具合がわるい方がおらず、詳しい情報が分からない場合、その方の近くで再度119番通報をお願いすることもあります。状況によっては、AEDの使用・心肺蘇生法のお願いをすることがあります。
また、具合がわるい方の病歴、かかりつけの病院など聞く場合もあります。

～この用紙は釧路市のホームページからもダウンロードできます。～

釧路市消防本部通信指令課